

様式1 令和5年度キャリア教育年間指導計画（全体計画）

| | | | | |
|----|-------|----|-----|-----|
| 都立 | 芝商業高等 | 学校 | 全日制 | 制課程 |
|----|-------|----|-----|-----|

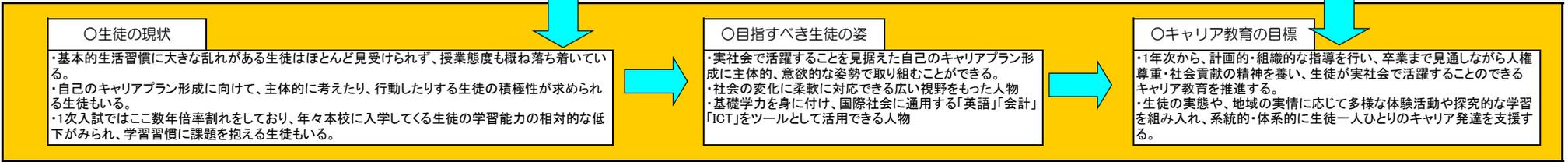
○学校の教育目標

ビジネス教育を核とした教育活動を通して、グローバル化する社会環境の中で自立することのできる人材の育成を使命とし、人権尊重・社会貢献の精神を育み、勤労意欲に溢れ、正しい職業観と社会性をもった人間を育成する。この使命を達成するため、次のような学校づくりを推進する。

- ①基礎学力を身に付けさせるとともに、実践的学習を通して社会人基礎力を育成する学校
- ②国際社会に通用する英語、会計、ICTをツールとして活用できる生徒を育成する学校
- ③源流する社会の中で生徒に明確な将来の目標をもたせ、その実現に向けて支援する学校
- ④生徒が目標をもって主体的に学び、特別活動や部活動等に意欲を持って取り組む学校
- ⑤良好な人間関係を構築しながら相互に人格を尊重できる品性をもった明るい活発な学校
- ⑥目標や情報の共有化、学校経営の透明化を図り、モチベーションとモラルの高い学校
- ⑦中学校からのキャリアパスポートを有効に活用して、高校での進路活動に生かしている。

○前年度のキャリア教育における成果と課題

3年ぶりに、就職懇談会を対面形式で実施することができた。新型コロナウイルスの影響に備え、昨年度と同様、書面形式でのアンケートも卒業生に依頼し郵送してもらい冊子にして生徒へ配布した。就職希望の生徒には進路決定の関してどちらも有益であった。発達障害の生徒を対象に、週1回の通級指導を行い、成果をあげている。企業や団体の方々と連携し職業観育成のため職業人としての資質や能力の向上、働くことへの関心意欲の高揚を通じた取組を授業や様々な場面で行うことができた。こうした状況下でも学びを止めない努力が今後必要である。



| | | |
|---------------|--------------|----------------------------------|
| ○系統的計画的な取組の内容 | ○キャリア教育の推進組織 | ○進路指導部 ○各教科 ○各分掌 ○各学年 ○部活動 ○各委員会 |
|---------------|--------------|----------------------------------|

| | 1年 | 育成能力 | 2年 | 育成能力 | 3年 | 育成能力 | 4年 | 育成能力 |
|-----------|---|------|---|------|---|------|----|------|
| 校務分掌 | ・校内寺子屋を活用して、基礎学力定着のための指導を行い、家庭での学習習慣を身に付ける。(1学年) ・インターシップを通し、学ぶことや働くことの意義を理解する。(進路指導部) ・ピピリオバルを通してプレゼンテーション能力と知的好奇心を涵養する。(総務部) | ② | ① ・インターシップを通して、職業観の形成や積極的な進路選択、学習意欲の向上を目指す。(進路指導部) ② ・職業適性検査を行い、自己の進路についての考察を深化させる。(学年) ② ・生活指導部による講話を通じて協力・協働について考えさせる。 | ④ | ② ・就職懇談会やビジネスマナー講習会を行い、社会人としてのマナーを身に付ける。(進路指導部) ・ポートフォリオを作成し、自身の努力や成長を振り返り、進路に役立てる。(進路指導部) | ④ | ② | |
| 教科 | ・小論文・作文の作成を通して自身の力で考える習慣を身に付けさせる。(国語科) ・ライフプランの作成をする。(保健体育科) ・資格取得の奨励をする。(商業科) ・グループワーク、プレゼンテーションを行うことでコミュニケーション能力を育てる。(英語科) | ② | ④ ・家計の理解とライフプラン学習から生活に関するお金の知識を、より体験的に学ぶ。(家庭科) ④ ・グループ学習を通して協調性や社会性の意義、自主性の発展を目指す。(保健体育科) ③ ・地域・企業と連携し実践的・体験的にビジネスを学習する教育を展開する。(商業科) | ④ | ① ・ビジネスプランの作成と商品販売実習の実施(商業科) ③ ・スピーチやプレゼンテーションを通して思考力、表現力を育てる。3年間の学びのまとめとして課題研究を実施する(商業科) ③ ・主権者教育を通じ、社会参加についての基礎的な知識を身に付けさせ政治的リテラシーを身に付けさせる。(地歴公民科) | ④ | ③ | |
| 特別活動 | ・学校行事の中で、様々なプログラムを通して、クラス・学年の交流をもち、親交を深めるとともに、生活や規則を学ぶ。 ・各種学校行事へ参加することで、生徒一人ひとりの特性を伸ばし、自主性を育む。 ・部活動、委員会、生徒会活動への積極的な参加を促す。 | ① | ① ・遠足、修学旅行を通して他者に配慮した行動を通じて知識を広げ、社会に生きる一人として守るべきルールを身に付けさせる。 ② ・学校行事の企画・立案・運営補助を行う。 ① ・部活動、委員会、生徒会活動の計画と運営補助を通じ自主性を養う。 | ① | ① ・遠足を通過して、自立と協働を学ぶ。 ② ・最上級生として、学校行事の企画、立案、運営役割を果たすことにより、自分への自信を高め、学校生活の満足度を高める。 ③ ・部活動、委員会、生徒会活動の計画と運営に携わり、リーダーシップを養う。 | ④ | | |
| 総合的な学習の時間 | ・職業適性検査を実施し、自身の将来設計について考えさせるように活用する。 ・インターシップ参加と成果発表会を通して、思考力や表現力を育てる。 ・進路ガイダンスを実施し、今後の学習への取組や進路意識を高めていく。 | ② | ② ・インターシップを通して自身の進路についての考察を深める。 ② ・進路ガイダンスを通し、生徒の進路意識を高めていく。 ④ ・上級学校見学会に参加し、相談会やパンフレットだけでは知り得ない、リアルな雰囲気を経験する。 | ④ | ② ・進路選択のための、企業見学会やオープンキャンパス等へ参加し、希望の進路先決定に結び付ける。 ② ・在校生と卒業生との懇談会を活用し、入試対策、学習方法、大学での学び、仕事についてなど、多くのことを具体的に知ることで、自らの進路を考える契機とする。 | ④ | ② | |

具体的な連携先（その内容）

| | |
|------------------------|--|
| 企業等 NPO等 | 株式会社ジェイアール東日本企画、東日本旅客鉄道株式会社(ビジネス経済応用) 株式会社水辺総研(干潟部)、国際ロータリークラブ(インターシップ) 株式会社オンワード・ホールディングス(東京プランニング・ラボ) ヤフー株式会社、株式会社教育と探究者(ビジネスアイディア) 読売新聞東京本社、株式会社バンダイナムコエンターテインメント、大正製薬株式会社(広告と販売促進) 株式会社AOKI(総合実践) |
| 小・中学校 上級学校 | 北区立十条富士見中学校、北区立飛鳥中学校、港区立港南中学校(3年進路委員によるビジネスマナー教室実施) 秋田県立大曲農業高等学校(模擬株式会社芝翔との連携授業) |
| 区市町村の 公的組織 (事業名) | 港区芝地区総合支所「ふれ愛祭りだ芝地区!」「竹芝みなとフェスタ」「芝Bee Bee'sプロジェクト」(模擬株式会社芝翔でイベント参加) 愛宕警察署(薬物乱用防止教室) 港区立神明子ども中高生プラザ 港区立みなと図書館(筆道部) ハローワーク品川(就職相談会、講演) |
| 保護者、 同窓会 | 卒業生(就職懇談会) 高松会(同窓会) |
| 地域・その他 | 一般社団法人竹芝エリアマネジメント(竹芝夏ふえす参加) 日本政策金融公庫(ビジネスアイディア) 福井県池田町(地域連携交流、地元商品販売等) 公益社団法人日本技術士会(商品開発) 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会(総合実践) |